

## 第170回（平成23年度第6回）理事会議事録

財団法人 神奈川県スキー連盟

- 1 日 時：平成24年3月21日（水）19:00～21:00
- 2 場 所：神奈川県社会福祉会館2階第2研修室（横浜市神奈川区沢渡4-2）
- 3 出席理事：（会長）河野 太郎  
（副会長）片 忠夫、山田 力  
（専務理事）上田 英之  
（常務理事）清水 忠、徳本 進、木村 徳善、吉岡 去私  
（理事）金子 理人、本田 衛義、高柴 一彦、青木 文明、小池 光、  
大澤 康之、中村 浩人、和田 幸一、吉野 大成  
欠席理事：（副会長）佐藤 嘉彦  
（理事）佐々木生道、森本 珠水、黒川 正孝、国島みどり、岡田 良平、  
伊藤 敏光
- 4 出席監事（監事）内海 雄三  
欠席幹事：（監事）井上 敏郎
- 5 議長選出：上田 英之専務理事を指名
- 6 議事録署名人選出：小池 光理事、吉野 大成理事を選出
- 7 書記：佐藤 公宣 広報委員を指名
- 8 議 事

会議冒頭、河野会長より「各種行事になかなか参加できなくて申し訳ありません。6月の公益財団法人移行に向けて頑張ってください。」との挨拶が行われた。次に、前回の理事会で承認された三浦市スキー協会の県連加盟申請に関して草薨会長から「23番目の協会として承認されたことに対して感謝致します。現時点では40数人の会員数ですが、登録人員の拡大を目指していくとともに、湘南ブロックの一員として各種行事に参加してまいりたい。」との挨拶が行われた。

### 1) 競技本部

#### (1) 報告事項

吉岡本部長より、下記の実施行事及び予定行事について報告があり、了承された。

- ①3月2日～4日 第36回市町村対抗スキー競技会
- ②3月9日～11日 第70回神奈川県スキー選手権大会
- ③ 第67回岐阜国体成績：男子総合20位、女子総合17位という成績であったが、男子成年Cの下村康則さんがGSで6位に入賞した。
- ④ 事故報告

市町村対抗スキー競技会において2名の怪我人（靭帯損傷、足首骨折）が発生したが、その後の結果は良好である。

#### (2) 審議事項

##### ①第10回チャレンジカップ第2戦の現地役員について

吉岡本部長より、チャレンジカップ第2戦の現地役員について、現在予定されている役員数では競技運営に支障をきたす恐れがあるため、2～3名の増員が必要である。現状としては、父兄に手伝いでコースに入ってもらっているが、怪我をした事例があることから、専門委員を2～3名増員して頂き、コースに入ってもらえることが望ましい。ただし、予算的には現段階で一杯であることから、追加人数分として10万円増の要求について提案がなされ、承認された。詳細については専務理事との調整による。

## 2) 教育本部

### (1) 報告事項

木村本部長より、下記の実施行事及び予定行事について報告があり、了承された。

#### 【SAK関係行事】

- ① 2月 11日(土)～12日(日) 五竜Ⅱ行事
- ② 2月 11日(土)～12日(日) 尾瀬岩鞍行事
- ③ 2月 11日(土)～12日(日) スキー強化合宿
- ④ 2月 25日(土)～26日(日) 車山Ⅱ行事
- ⑤ 3月 3日(土)～4日(日) 車山Ⅲ行事
- ⑥ 3月 3日(土)～4日(日) スノーボード強化合宿
- ⑦ 3月 4日(日)～6日(火) スキー強化合宿
- ⑧ 3月 7日(水)～11日(日) 全日本スキー技術選手権
- ⑨ 3月 15日(木)～18日(日) SAJ行事(第9回スノーボード技術選手権大会)
- ⑩ 3月 18日(日)～19日(月) SAJ行事(第5回SAJスノーボードデモンストレータ選考会)
- ⑪ 3月 17日(土)～18日(日) 五竜Ⅲ行事(環富士スキー技術選手権大会)

#### (SAJ・南関東ブロック関係行事)

- ① 2月 24日(金)～26日(日) SAJ行事(公認スキー指導員検定会)
- ② 2月 24日(金)～26日(日) SAJ行事(パトロール研修会、公認スノーボード指導員検定会  
スノーボード大学)
- ③ 3月 16日(金)～18日(日) SAJ行事(パトロール研修会)
- ④ 3月 6日(火)～11日(日) SAJ行事(第49回スキー技術選手権大会)
- ⑤ 3月 15日(木)～18日(日) SAJ行事(第9回スノーボード技術選手権大会)
- ⑥ 3月 18日(日)～19日(月) SAJ行事(第5回SAJスノーボードデモンストレータ選考会)

#### 【SAK関係予定行事】

- ① 3月 21日(水)～22日(木) 湯沢Ⅱ行事
- ② 3月 24日(土)～25日(日) 湯沢Ⅲ行事
- ③ 3月 24日(土)～25日(日) 車山Ⅳ行事

#### 【SAJ・南関東ブロック関係予定行事】

- ① 3月 24日(土)～25日(日) パトロール技術競技大会
- ② 3月 30日(金)～4月1日(日) SAJデモ・イグザミネーター選考会
- ③ 4月 1日(日)～3日(火) イグザミネーター研修会等
- ④ 4月 20日(金)～22日(日) バックカントリー講習会

#### ・事故報告

スキー技術強化合宿Dにおいて、前川選手が転倒し骨折したが、順調に回復しているとのことである。

### (2) 審議事項

- ① スノーボード指導者規定 第13条特別合格による指導者資格推薦について

木村本部長より、スノーボード指導者規定 第13条特別合格による指導者資格推薦として、坂田 肇の提案がなされ、承認された。

- ② 全国パトロール技術競技大会に参加する参加役員及び選手団について(配布資料参照)

木村本部長より、全国パトロール技術競技大会に参加する役員及び選手団の提案がなされ、承認された。

- ③ SAJイグザミネーターの選考会について

木村本部長より、SAJイグザミネーターの選考会が実施されるが、SAKから強化委員の「堀 祐樹」さんを推薦したい旨の提案がなされ、承認された。

- ④ SAJデモの選考会にSAK選手の推薦について

木村本部長より、SAJデモ選考会にSAKから「荒井 琢磨」さんを推薦したい旨の提案がなされ、承認された。

### 3) 総務本部

#### (1) 報告事項

徳本本部長より、下記の内容について報告があり、了承された。

##### ① 慶弔関係

特に報告事項なし。

##### ② 資金運用状況

金子事務局長より、預貯金残高は22年度と比べると増加傾向ではあるが、もう少ししっかりとした収支結果を報告できるようにしたい。

##### ③ 登録状況

本田理事より、今年度の会員登録状況としては、全体で5160名、団体登録は前回確定分で194である。今回分については、データの整理中であるが若干の増加が見込まれる。

##### ④ 各種委員会

###### イ) 普及振興委員会、広報委員会

青木理事より、ジュニア雪ふれツアー参加者は69名であった。スタッフの的確な判断及びホテル側の迅速な対応などで事故、怪我もなく行事を終了した。

また、全日本スノーボード技術選手権及び車山Ⅳ行事に広報委員を各1名追加で派遣する。

###### ロ) HC委員会

徳本本部長より、車山Ⅳ行事でのHCスキー教室参加者は109名の予定である。

##### ⑤ 公益財団法人移行に伴う日程見直しについて

・公益財団法人移行に伴う日程見直しについて徳本総務本部長より、以下のとおり報告があった。当初、4月の審議会に提出し5月の認可を目的としていたが、教育委員会でのレビューに時間がかかり、身動きが取れない状態となった。その後、朝日法人からの連絡で3月26日までに申請すれば4月と5月の2回、審議会を受けることが可能とのことであったので、こちらで対応することとした。

このスケジュールで順調に進むと、6月2日の臨時評議員会の前までに認可がおりる予定である。

##### ⑥ 「東日本大震災への義援金及び新潟県激甚災害への義援金募集」の結果、SAKとしては、総額667,168円の寄付があり、その中から東日本大震災への義援金467,168円は神奈川新聞厚生文化事業団経由で日本赤十字社へ、新潟県激甚災害への義援金200,000円は上越国際観光協会へ寄付された。

##### ⑦ 役員委員会開催報告について（配布資料参照）

徳本本部長より、スケジュールに関する報告があった。

##### ⑧ 春季（予算）評議員会開催スケジュールについて（配布資料参照）

徳本本部長より、上田専務理事作成資料のとおり、報告があった。

最終的には6月2日に臨時評議員会が開催されるが、専務執行方針（案）については、各本部の方針を取り纏める必要があるため、事前に専務理事との調整が必要となる。

##### ⑨ 資格登録手続きミスによるスキー指導者の再登録について、以下のとおり報告があった。

金子事務局長より、SAJからの連絡によると、昨年度の資格停止に続き、事務的なミスによる資格停止についての救済措置について、各種の条件がクリアしていれば再登録が可能ということである。SAKとしては、現在10名が対象となっている。

#### (2) 審議事項

##### ① 規約規定の改定について

###### イ) 旅費規程の改訂

徳本本部長より、旅費規程の見直しについて、以下のとおり説明・提案がなされ、承認された。

- ・旅費の種類を明確化：海外事業の区分について規定
- ・旅費の順路を明確化：居住地以外に居住する者の順路について規定
- ・交通費について明確化：急行券又は特急券の種類（自由席）について規定
- ・宿泊費について明確化：宿泊費の上限等について規定

・日当について明確化：出発時間等の条件について規定

□) 総務本部専門委員推薦基準

八) 教育本部専門委員推薦基準

二) 競技本部専門委員推薦基準

徳本本部長より、専門委員推薦基準の提案がなされ、上田専務から専門委員の任期については、各本部専門委員推薦基準において「4期8年を限度とし、それを超えていないこと。」及び「各本部長が認める者については、理事会に諮り承認を得た後、1期2年の延長を認めることができる。」とあるが、各本部共に業務に支障をきたしているのが現状である。実質的には、上記の条件を厳格に守ることにより、各行事に参加する役員が確保できない状況に陥る可能性があること及び役員が確保できないことにより、各行事運営に支障をきたすことが危惧される。そのためにも各本部は、上記の案件について審議し、どうすれば後継者を育成できるのか、また今後どのように活性化していくのかについて検討した結果を、最終的に理事会にかける事とされた。

②SAK公式ユニフォーム選定結果による答申について

清水常務理事より、SAK公式ユニフォーム選定について説明・提案がなされ、承認された。

2011年9月にユニフォーム委員会が発足し、第1回ユニフォーム委員会においてスペック及び価格等サプライヤーへの要望事項が纏められ、第167回理事会において選定メンバー及び価格が決定された。第2回ユニフォーム委員会において、サプライヤー2社にスペック、決定価格の説明を実施した後、2社によるプレゼンを実施した結果、要求事項の耐久性、機能性等の評価項目についてD社がB社を上回った。

第3回ユニフォーム委員会において、上記選定結果の確認を行い最終的に以下の答申とした。

「2013年から2016年（4年間）まで、(財)神奈川県スキー連盟公式ユニフォーム受注企業は株式会社デサントに決定する。」

③SAJ評議委員候補者の推挙について

徳本本部長より、SAJ評議員候補者の推挙について提案がなされ、常務会で検討することで承認された。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記により署名する。

平成24年 4月 5日

議 長 印

議事録署名人 印

議事録署名人 印